

## 令和4年度(2022年度)通常総会

令和4年6月28日 第73年度通常総会が開催されました。

総会には木村熊本県副知事、吉永熊本県議会水産振興議員連盟会長を始め多くの来賓の方々のご臨席を賜った中で開催され、出席会員のご協力の下、審議が円滑に進められ、提案された議案が全議案原案通りに可決承認され、閉会を迎えました。

総会の冒頭、藤森代表理事会長は挨拶において、「我が国経済及び漁業の情勢は、世界的なコロナ感染やロシアのウクライナ侵略による燃油、原材料、食料の高騰など依然厳しく、その影響は漁業者の漁家経営にも大きな負担となっており、加えて本県水産業においてはアサリの産地偽装問題が発生し、更に厳しさが増している状況にあります。令和3年度はこのような現状下でしたが、私のスローガンである『浜に笑顔を』を念頭に、役職員一丸となって様々な取り組みに邁進しました。

まだまだ道半ばではありますが、時代の変化に合わせて、漁業の成長産業化を踏まえ県選出国會議員各位や県議会水産振興議員連盟会長始め会員各位、県執行部の方々のご指導ご協力を得ながら今年度も本県水産業の維持・発展に努める」と力強く述べられ、令和4年度にかける意気込みを感じる挨拶となりました。



【会長挨拶風景】